

希望に満ちた新年度がスタート！



新型コロナウイルス感染症の第7波が懸念されているところですが、各学校とも希望に満ちた令和4年度が始まりました。

子どもたちも教職員のみなさんも、新入生や転入教職員を迎え、新たな気持ちで学校生活をスタートしたものと思います。コロナ禍での学校生活を送ってきたこの2年間、当たり前前に授業をしたり、行事を行ったり、友達と触れ合ったりすることがどれだけ貴重なことなのかを実感を伴って体験してきました。当たり前前のことを当たり前前にできる喜びを十分に感じながら、友達や先生方、地域の方々と充実した一年間を過ごすことができるように祈っています。

「授業と授業研究を第一優先にした学校づくり」を推進し、子どもたちが充実した学校生活を送ることができるよう、今年度も様々な研修や支援の場を設け、各学校の子どもたちや先生方のサポートをしていきます。



平成24年4月に開設された教育研修センター。この4月から11年目がスタートします。

開設当時と同様、先生方のレベルアップを図るための研修や、様々な問題を抱える児童生徒への支援活動、教育相談等、効果的・効率的な運営ができるよう努めています。

定期的に毎月1回発行しているこの教育研修センターだより「みち」ですが、第1号には題名に込めた思いが記されていました。

・・・様々な意味の道、満、路、通、未知…、があります。今年度からのスタートであることから未知があり、更に一つ一つ実践の継続により足跡をつくり、望ましいあるべき姿にたどり着く意味を込めて「みち」としました。・・・

この「みち」に込められた思いをもう一度再確認しながら、今年度も教職員のみなさんと一体になって、須賀川市の子どもたちの成長を見守っていきたいと思います。

適応指導「すこやか教室」から

不登校あるいはその傾向を持つ児童生徒を対象に、集団生活への適応、情緒の安定、基礎学力の補充、基本的な生活習慣の改善のための指導・相談を行い、学校復帰や社会的自立に向けての支援をしています。適応指導にあたり効果的と考えられる児童生徒に対して、「すこやか教室」の有効活用をお願いいたします。今年度は2名の指導員が代わり、以下の3名で指導にあたります。必要に応じ、保護者への情報提供をよろしく願いいたします。

- 開設場所 須賀川市教育研修センター2階 (TEL 72-7185)
- 指導員 小宅 春夫 圓通 圭司(新) 増戸 沢(新)

◇◇◇学校教育アドバイザー訪問◇◇◇

(麻布教育研究所 村瀬 公胤先生・永島 孝嗣先生)

今年度も学校教育アドバイザーによる学校訪問を実施します。各学校への訪問は2回となります。校内研修や授業研究会等で講話や指導助言をいただくことができますので、積極的に活用し研修を深められるようお願いいたします。訪問日程については、送付済みの訪問計画表でご確認ください。

## 学級担任の自己評価10項目

前盛岡大学非常勤講師 野口晃男氏がある研修会の中でお話になった際に提供された資料にコメントを加えたものです。学級担任の先生方はもちろん、管理職の先生方もこの10項目の視点を共有して自己評価やコミュニケーションに生かして試みてはいかがでしょうか。

### 1 放課後の教室が整理整頓されている。

- 翌日教室に入ってきた子どもの心を想像して、教室の環境を整えておきたいものです。

### 2 掲示物が学習の進捗状況に応じて替わっている。

- 絵や習字などの作品は、成績をつけるためだけにあるものではありません。子どもたちがお互いに鑑賞し合うことで、認め合い、成長していきます。

### 3 子どもの靴箱が整頓されている。

- 朝、教室に向かう途中で靴箱を見れば、教室に入る前に出欠を確認できます。また、靴の入れ方でその日の気分を押し量ることもできます。

### 4 教室の窓や戸のレールが清潔である。

- コロナ禍の今、衛生管理感覚として大事にしたいです。

### 5 朝に雨が降り、午後に晴れた時の傘立てに、傘が残っていない。

- 翌日に雨が降った時、家に傘がなくて困ることを想像して声をかけることができる感覚を持ってほしいものです。

### 6 職員室の机上が爽やかである。

- 計画的にけじめをつけた仕事ぶりが分かります。休み時間の子どもたちの机も見てください。

### 7 提出期限に遅れることがない。

- 提出物は、提出して終わりではありません。それを点検し集約する仲間がいます。子どもたちには提出期限の大切さを教えている私たちです。

### 8 子どものロッカーに希望を持っている。

- いくら指導しても全員のロッカーがきれいになるとは限りません。少しずつでも変化が見えていくロッカーを楽しみながら待つ心も大切です。

### 9 教室の教師用本棚の中が充実している。

- 授業が充実するための使いやすさ、資料の豊富さが感じられる本棚にしたいです。

### 10 誰にでも明るくあいさつ、掃除が好き、人の悪口を言わない。

- 当たり前のことを当たり前に自然体でできる姿を子どもたちに見せてほしいです。

## 今年度も教育研修センターの積極的な活用を！

昨年度は、コロナ禍の影響で訪問を中止したり、開催を見合わせたりしたこともありましたが、各学校からの要請を受け、現職教育・特別支援教育に関わる研修やジャンプアップ研修など、数多く訪問させていただきました。2年ぶりに開催できた「夏季セミナー研修」には、のべ451名の先生方に受講いただき、先生方の研修熱心さと課題意識の高さを感じることができました。

また、今年度のジャンプアップ研修では、14校、28名の先生方からの研修希望がありました。これからの須賀川市、福島県の教育を担っていく若い先生方の授業力向上に少しでもお役に立てるよう努めて参ります。さらに、校内研修等の際にも積極的にご活用ください。できるだけ各学校の希望に沿うよう対応します。

